

平成29年度 第5回
都賀地域会議会議録

平成29年9月27日(水)
栃木市都賀総合支所別館大会議室

栃木市総合政策部
都賀地域づくり推進課

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成29年度第5回 都賀地域会議
開催日時	平成29年9月27日(水) 19時07分 開会 21時07分 閉会
開催場所	都賀総合支所2階大会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
会 長 担当課	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 三室会長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>①栃木市消防庁舎整備基本構想(素案)について(意見聴取)</p> <p>〈説明〉</p> <p>担当課に説明を求める。 資料等に基づいて説明する。</p> <p>〈質問・意見〉</p> <p>担当課の説明を受けて、委員に質問・意見を求める。</p> <p>都賀・西方地域に関して、分署は1つに統合され、建設候補地についてはこれから選定していくことと思う。また、今後公共施設が再編されて現在と比べて25%程削減されると聞いている。その中で公共施設再編により、空き地となってくる市有地も出てくるはずである。新たな分署の建設候補地として空き地となってしまう市有地も考慮し、空き地の適正な利活用に努めるということも必要であると考えがいかがだろうか。</p> <p>担当課 お配りした素案には新たな分署の適正な配置場所を図上に点で示しているが、その建設候補地について何も決まっていないのが実情である。公共施設再編の中で空いた土地が建設候補地となることは十分考えられるが、建設候補地となりうる土地が空き地になる時期、新たな分署の建設スケジュール、署の適正配置場所からの距離などの条件がうまくかみ合うことが必要になると思われる。ただ、それらがかみ合うのであれば積極的に空いている市有地の活用も検討していきたいと考えている。</p>

委員	新たな本部や分署を建設する際には、すぐに出動できるように国道や県道など交通の便が良いところを建設地としていただきたいと思います。
委員	仕事上小山市の警察署及び消防署付近を行き来することが多い。その中で感じたこととして、消防署付近の新幹線が通る高架と接する立体交差になっている交差点付近において度々車両渋滞が発生している。その事を原因として、消防署を出入りする緊急車両が進むことが出来ず、立ち往生してしまうことがある。栃木市内における幹線道路については、このような事態に陥るようなものはないと思うが、そのようなことも隣の自治体では発生しているということを考慮に入れていただいて建設候補地を選定していただきたい。
委員	署を建て替える際、古い署を取り壊して新しい署を建設している間の対応はどうなっているのか？
会長	計画を見る限り新しい署を建設した後に古い署を取り壊すようなので問題ないと思われる。
会長	担当課に対する質問がないようであれば、これにて担当課は退席することとしたいが、いかがか。
委員一同	異議なしの声あり。
— 担当課退席 —	
会長	こちらの議題については、10月31日までに都賀地域会議としての意見を提出しなくてはならないため、また10月の都賀地域会議の開催予定がないため意見集約のための議論をこのまま継続していく。
委員	量販店等の民間業者との提携について、大きな災害があった際に連携して物資の供給が行えるように協定等を締結しておくべきと考える。
会長	すでに栃木市消防本部はイオン栃木店と協定を締結しているようである。しかし、都賀地域において都賀地域内の量販店等との連携協定が締結しているかは把握していない。それらと並行して空き地管理や訓練等行えるといいだろう。
会長	事務局への再度の確認となるが、こちらの意見集約については10月31日までということよろしいか。
事務局	会長のおっしゃる通りこちらの期限は10月31日までとなっており、今まで出た意見やこれから出る意見を事務局でまとめて都賀地域会議としての意見を提出しようと考えている。
委員	都賀・西方地域で分署が1つになり、以前は2つの分署で対応していた範囲を1つの分署がカバーすることになるため、消防車両等について台数を増やすなど考慮することのだが、そのことに加えて以前よりも対応が遅くなるなどのことがないようしっかりと検討してもらった上で分署を建設していただきたい。
委員	近年消防において女性職員の数が増加してきているとのことだが、災害が起こった際に男性の視点ばかりではなく、女性の視点もしっかりと取り

<p>会 長</p>	<p>入れていいかなければならないと考える。そのためには、今以上に消防の女性職員が増加することを願っている。</p> <p>お話のとおり近年女性職員が増加しているとのことである。現在の署は女性職員への配慮が十分でない部分があり、今回の計画上にある署はそれらが改善されたものが予定されているとのことである。</p>
<p>委 員</p>	<p>今回の会議後から意見提出の期限までに何か新たな意見があった場合は、文書等で事務局へ提出するなどは可能だろうか。それにより出てきた意見については、事務局・会長・副会長で協議の上まとめていただいて提出してもらえればいいと考える。</p>
<p>会 長</p>	<p>今回の会議においてこれ以上意見が出ないようであれば、今回の会議における本議題の議論は終了とする。ただし、先ほどの委員の意見のとおり事務局で期限を定め、その期限内に何か意見がある場合は事務局へ文書にて提出することとし、提出した意見について事務局・会長・副会長で協議して担当課へ提出することとしたいがいかがか。</p>
<p>委員一同 会 長</p>	<p>異議なしの声あり。</p> <p>それでは本議論については以上で終了とし、次の議題に移ることとする。</p>
<p>会 長</p>	<p>②つがの里総合公園化計画の策定について（意見聴取） 〈説明〉</p>
<p>会 長 担当課</p>	<p>担当課に説明を求める。 資料等に基づいて説明する。</p>
<p>会 長</p>	<p>〈質問・意見〉</p>
<p>委 員</p>	<p>担当課の説明を受けて、委員に質問・意見を求める。</p> <p>配布資料 P4 の⑧に記載のある野外劇場について、仮設の客席に屋根をいずれは設置してもらった方がいいと考える。また 10 番のふれあいの森を含めた公園全体に関して、非常に多くの野鳥や蝶が生息している。これらを紹介して集客の一助とすべきと考える。</p>
<p>担当課</p>	<p>先ほどの意見に関して、P4 の⑩体験交流館内のスペースを活用して野鳥や蝶、昆虫など公園内の貴重な資源を紹介し、活かしていくことも検討したいと考えている。展示期間に関して、同じものを常設することは来園者の飽きにつながる可能性があるため、展示物について一定の期間を区切り展示することも検討したい。</p>
<p>委 員</p>	<p>P4 の青い線で記載された道の付近が公園内のメインの道となるのかと思われるが、⑨付近は小高い丘のような地形となっている。公園内の道を整備するにあたり、このような起伏のある丘を平らにならすことなども検討しているのか。</p>
<p>担当課</p>	<p>おっしゃる通りこの付近は、ある程度の傾斜のある地形となっている。P4 ⑥の園内を周遊する乗り物等の整備や来園者の安全を確保するため対策を講じなくてははいけないと考えている。その中でご指摘のあった付近の急な勾配、また園路の幅などしっかりと検討していきたいと考えている。</p>

<p>委員</p>	<p>現在のつがの里は、それぞれの施設がバラバラに作られ、また元々の山の地形をそのまま活用している現状である。もし起伏の激しい地形を平らにならすことができれば、車いすで来園している方も一つのエリアだけではなく、複数のエリアに移動できるだろう。それに加えて、園内を周遊する乗り物があれば、高齢者も複数のエリアを楽しめることだろう。このような考えから先ほどの発言をした。また、P4の⑧の野外劇場について、劇場の南にあるイベントでカヌーなどの体験を行っている池を思い切って潰し、劇場の客席等に利用するというのも一つの手ではないか。なぜこのような意見を出したのかというと、P4の④バーベキュー広場付近に子どもが遊べるじゃぶじゃぶ池を整備することだが、それと併せてバーベキュー広場東側にある鯉のいる池を現在よりも広くし、そちらでカヌーなどの体験をできるようにするといった園内施設の活用方法もあるのではないかと考えたからである。このように園内を整備することで、バーベキュー広場を利用する親子がバーベキューをしながら、大人の目の届くところで子どもを遊ばせることができるだろう。可能であればこのような意見も取り入れていただきたいと考える。</p>
<p>委員</p>	<p>野外劇場について、花まつり等のイベントで利用したことがあるが、あの劇場には照明施設がなく、暗くなるとステージが見えなくなってしまう。また、音響施設もあまりいいものではない。もし、野外劇場も整備するのならば、以上の事も検討していただきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>せっかく整備するのだから、そのあたりも計画内に盛り込んでいただきたいと私も考える。</p>
<p>委員</p>	<p>敷地に関して、現在の敷地面積のまま敷地を拡大することは考えているのか。</p>
<p>担当課</p>	<p>先ほどのご意見に関して、P1をご覧ください。「1-2 計画対象地の範囲」の対象区域図内の水色、黄色、オレンジ色の範囲内が現在公園緑地課で都市公園として位置付けている場所である。区域図内左側の少し離れたところにふれあいの森というものがあり、現段階の基本計画では、ふれあいの森を含めたピンク色の線で囲んだ範囲内を総合公園として整備することを考えている。ふれあいの森には展望台もあり、このようなものも活かした公園になるよう計画を策定したいと考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>子どもが遊べるゾーンを作る計画となっているが、それと併せて子ども達が動物を触れ合えるゾーンを作ってはどうか。</p>
<p>担当課</p>	<p>P5に①遊具や遊び場のレジャーゾーンというものがある。我々としては、このゾーンを子どもたちが楽しめるゾーンとしたいと考えている。P5内に新規施設（案）欄内のBに「動物ふれあい体験（イベント）」というものがある。これは、常に動物がいるわけではないが、夏休みなど子どもが集中する期間に動物と触れ合えるイベントを開催するという趣旨のものであり、そのイベントを行えるようスペースを確保しようと考えている。場所については、P5の赤い線で囲んだ範囲の⑩の付近、ファミリーパークプラザからそう遠くないところを考えている。</p>

委員	<p>基本計画が策定され、これから総合公園化に向けて実際に整備を進めるにあたり、公園内の申請関係をより簡素化していくことも検討するべきと考える。簡素化により公園内の各施設の利用者も増加するのではないかと。また、公園内に花を植えることはすばらしいことであるが、その後の管理についてもしっかりと検討しなくてはいけないだろう。現在はシルバー人材センターの方に依頼して草刈り等管理しているが、現状のままの体制で管理していくかどうか等一度検討すべきである。植栽後の管理がしっかりとしていれば、花を楽しめる期間も長くなり、花自体を長期間保たせることもできるだろう。最後にハス池に関して、都賀地域会議から提案した事業によりハス池の一部が整備され、整備された部分は非常にきれいになっている。これからもハス池の整備は続いていくことと思うが、園内を訪れる方々が来てよかった、また行きたいと思える公園に整備して欲しい。</p>
会長	<p>手続きについて、私も先ほどの委員の意見と同様に考えている。公園内の施設を利用する際の手続きがよりわかりやすく、簡素化されてふるさとセンター内で手続きを終えることであればいいと考えるが、担当課の意見としてはいかがか。</p>
担当課	<p>手続きの簡素化等に関する意見については、懇談会の中でも出されており、担当課としても総合公園化に向けての解決すべき課題であると認識している。この点については、総合公園化に関わらず取り組んでいきたいと考えているので、皆様のご理解とご協力をお願いしたい。</p>
委員	<p>総合公園化計画の再整備対象範囲内にあるふれあいの森付近について、この付近には個人所有となっている土地も存在すると認識しているが、公園の敷地を拡大するにあたり、そのような土地の取り扱いについてはどのように考えているのか。また、7ページ内の県道37号栃木・栗野線にあるつがの里への案内看板について、東北自動車道と県道37号が交差する地点につがの里への案内看板がある。資料内の写真では看板が道路から見て視認できる状態にあるが、現在は看板が蔓で覆われてしまい、看板が全く見えなくなってしまう。このような看板が見えないような状況では、新たに大きな看板を作成しても、意味を成さなくなってしまう。そのようなことがないように、看板の管理を徹底してもらい、来園者数の少ない冬期にも来園者が増えるようにしてもらいたい。担当課にお答えいただくのは、ふれあいの森付近の土地についてのみで構わないのでお願いしたい。</p>
担当課	<p>おっしゃる通り公園の敷地を拡大するにあたり、その拡大するエリア内に個人所有の土地も存在している。現段階では、敷地を拡大することについてまだまだ検討していく必要がある。仮に敷地を拡大することが決定したならば、個人所有の土地については、相手方と交渉して買収や無償での賃借等を更に検討することを考えている。</p>
委員	<p>4ページ⑥主動線（園路）について、園路を周回する列車などを検討されているとのことだが、距離はどのくらいの長さのものを考えているか。</p>

担当課	園路を周回する列車などの距離についてはまだ検討段階であり、現在示すことができる数字がない状況である。今後、皆様にお見せする際の資料には、そのあたりも記載できるようにしていきたい。
委員	公園緑地課の資料では、近年の来園者数は減少傾向にあるとのことだが、つがの里でのイベントの増加等の影響から、むしろ増加傾向にあるのではないかと考えている。
委員	東日本大震災や西方地域にある道の駅の影響などから来園者数は減少傾向にあると考える。
委員	前年度に都賀地域会議でつがの里の敷地内に植栽したリコリスについて、先日状況を確認したところ、リコリスよりも周囲の雑草の方が数多く生育し、また高さも雑草の方が勝っている状況であった。事前に草刈りをしておくことが必要であったと考える。こちらについても対応することが課題となるだろう。
会長	これ以上意見・質問がない場合は、担当課は退席することとしたいがいかがか。
委員一同	異議なしの声あり。
	— 担当課退席 —
会長	本議事については、都賀地域会議として10月6日までに公園緑地課あて回答することとなっているため、これ以上意見がない場合は先程までの出された意見をまとめて回答することとするがいかがか。
委員一同	異議なしの声あり。
会長	それでは事務局で今までの意見をまとめ、担当課へ回答することとする。
事務局	今日頂いたご意見以外にもある場合には、10月6日までに文書にて提出いただければと思う。
会長	ここで会議を5分間休憩とする。
	— 5分間休憩 —
会長	5分経過したので、ここで会議を再開する。
	③各種委員の推薦について
	・栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議【総務課】
	(説明)
会長	事務局に説明を求める。
事務局	資料に基づいて説明をする。
委員	大塚紀通委員を推薦する声あり。
	(採決)
委員一同	異議なしの声あり。

会 長	異議がないと認め、大塚紀通委員を推薦することとする。
	・ 栃木市子ども・子育て会議委員【保育課】
	〈説明〉
会 長	事務局に説明を求める。
事務局	資料に基づいて説明をする。
委 員	山本文彦委員を推薦する声あり。
	〈採決〉
委員一同	異議なしの声あり。
会 長	異議がないと認め、山本文彦委員を推薦することとする。
	④平成30年度実施分地域会議予算事業計画書について
	〈説明〉
会 長	事務局に説明を求める。
事務局	資料等に基づいて説明する。
	〈質問・意見〉
会 長	担当課の説明を受けて、委員に質問・意見を求める。
	〈採決〉
会 長	質問・意見がないことから、事務局案で提出することとするがいか
	か。
委員一同	異議なしの声あり。
会 長	異議がないと認め、事務局案で提出することとする。
	⑤つがの里“秋の新そばまつり”後援の承認について
	〈説明〉
会 長	事務局に説明を求める。
事務局	資料等に基づいて説明する。
	〈質問・意見〉
会 長	担当課の説明を受けて、委員に質問・意見を求める。
	〈採決〉
会 長	質問・意見がないことから、都賀地域会議としてつがの里“秋の新そば
	まつり”後援することを承認したいと考えるがいかか。
委員一同	異議なしの声あり。
会 長	異議がないと認め、都賀地域会議としてつがの里“秋の新そばまつり”
	後援することを承認する。
会 長	本日の議事は全て終了したため、進行を事務局に返す。
	その他
	①平成29年度都賀地域予算提案事業実施報告
	〈説明〉
事務局	資料に基づいて説明する。

事務局	②地域自治交流会の開催について 〈説明〉 資料に基づいて説明する。
事務局	③第4回都賀地域会議会議録の差し替えについて 〈説明〉 資料に基づいて説明する。
事務局	④平成29年度第6回都賀地域会議の開催について 〈説明〉 資料に基づいて説明する。
	以上で本日の会議は全て終了する。 ——閉会—— (会議終了時刻 午後9時07分)

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会長	三室 一男	副会長	山田 加代子
委員	若林 正二	委員	川津 美知子
委員	大塚 紀通	委員	大塚 礼子
委員	山本 文彦	委員	辻原 正信
委員	川上 由佳	委員	落合 正
委員	飯嶋 かおる	委員	鈴木 君子
委員	田島 富美子	委員	中田 和子
委員	渡邊 政徳		

欠席者（委員）

なし

事務局

佐藤 真治	(都賀地域づくり推進課課長)
島田 和行	(都賀地域づくり推進課課長補佐)
佐藤 律子	(都賀地域づくり推進課主査)
小松 直人	(都賀地域づくり推進課主事)

その他出席者

上岡 健司	(消防総務課長)
青木 健一	(消防総務課係長)
齊藤 昌巳	(公園緑地課長)
菊地 照見	(公園緑地課主幹)
下司 克之	(公園緑地課主査)
渡邊 光章	(公園緑地課主査)

別紙2 会議事項

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

①栃木市消防庁舎整備基本構想（素案）について（意見聴取）

②つがの里総合公園化計画の策定について（意見聴取）

③各種委員の推薦について

・栃木市自治基本条例に基づく栃木市民会議【総務課】

・栃木市子ども・子育て会議委員【保育課】

④平成30年度実施分地域予算事業計画書について

⑤つがの里“秋の新そばまつり” 後援の承認について

4 その他

①平成29年度都賀地域予算事業実施報告

②地域自治交流会の開催について

10月14日（土）午後2時～午後4時 栃木市運動公園 総合体育館サブアリーナ

・講演 栃木市特別顧問 栃木市地域包括ケア推進会議委員長 大友 崇義 氏

「新しい地域共生社会づくりの課題と展望」（決定）

③第4回都賀地域会議会議録の差し替えについて

④平成29年度第6回都賀地域会議の開催について

11月22日（水）午後7時～ 都賀総合支所 大会議室

5 閉 会

配付資料一覧

平成29年度第5回都賀地域会議次第

つがの里総合公園化計画の策定について

各種委員の推薦について

・栃木市自治基本条例に基づく栃木市民会議【総務課】

・栃木市子ども・子育て会議委員【保育課】

平成30年度実施分地域予算事業計画書について

つがの里“秋の新そばまつり” 後援の承認について

平成29年度都賀地域予算事業実施報告

平成29年度第4回都賀地域会議録